

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和5年度）

1. 施設名等

施設名	大分県立別府コンベンションセンター	所在地	別府市山の手12-1
		電話番号	0977-26-7111
		ホームページ	https://www.b-conplaza.jp/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	ビーコンプラザ共同事業体 (代表団体 株式会社コンベンションリンクージ) 東京都千代田区三番町2番地 平成31年4月1日～令和6年3月31日	県の所管部課 (局・室)	商工観光労働部 観光政策課 TEL: 097-506-2122
-------	-------------------	---	-----------------	------------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成7年1月1日
設置根拠	大分県立別府コンベンションセンターの設置及び管理に関する条例
設置目的	人、物、情報等の交流を促進し、もって地域経済の発展と県民の文化の向上を図る。
事業内容	① センターの施設等の維持管理及び修繕に関する業務 ② センターの利用の受付及び案内に関する業務 ③ センターの利用の許可に関する業務 ④ センターの利用の促進に関する業務 ⑤ 前各号に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務
施設内容	コンベンションホール、国際会議室、レセプションホール、中会議室、小会議室31～33、 小会議室1～4、グローバルタワー ※フィルハーモニアホールは別府市所管となっている。
使用料等	【利用料金制】 ①コンベンションホール 349,580～978,780円 (全日使用の場合の料金：利用目的や曜日・時間帯によって料金が異なる) ②国際会議場 149,600～179,520円 (全日使用の場合の料金：曜日や時間帯によって料金が異なる) ③レセプションホール 149,600～179,520円 (全日使用の場合の料金：曜日や時間帯によって料金が異なる)
閉館日	年末年始（12月29日～1月3日）*利用希望があれば開館する。

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
【主要4施設】 ・コンベンションホール ・国際会議室 ・レセプションホール ・フィルハーモニアホール	令和2年度	64	13	20.3%
	令和3年度	65	22	33.8%
	令和4年度	66	32	48.5%
	令和5年度	67	40	59.7%

5. 施設の利用状況

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和2年度	140	216	1,851	2,537	4,336	6,238	
	令和3年度	4,184	2,890	4,094	8,367	8,300	8,813	
	令和4年度	14,960	27,704	29,434	8,369	7,772	12,338	
	令和5年度	14,482	14,906	11,812	28,777	14,876	20,810	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和2年度	16,515	10,546	7,649	3,259	3,434	4,921	61,642
	令和3年度	19,299	10,455	11,024	6,125	2,828	6,317	92,696
	令和4年度	15,048	15,765	8,555	20,710	15,723	15,747	192,125
	令和5年度	20,318	22,472	12,621	11,762	16,585	14,067	203,488

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 一般来館者アンケート(新型コロナウイルス感染症対策として、GoogleフォームによるWEB形式にて実施) 自主事業アンケート(主催者・参加者へアンケート記入を依頼) WEBにてグローバルタワーの予約をした入場者からの意見 その他(一般の方からの電話やメール等)
	実施結果	<p>一般来館者アンケートの結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の満足度……「大変満足」53%、「満足」36%、「普通」10%、「不満」1% スタッフの対応……「大変満足」48%、「満足」33%、「普通」18%、「不満」1% <p>施設については回答者の89%、スタッフについても回答者の81%から「満足」以上の評価を受けている。この他にも自主事業アンケートも実施し利用者の声を反映する努力を行っている。</p>
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
女子トイレのタンクのレバーが分かりづらい。		表示の追加・修正を行って対応した。
施設内を憩いの場にしてほしい。		館内掲示の新調やインフォメーション棚のリニューアル、壁掛け花スタンドの新設等を行った。
風向きによってたばこのにおいが館内に入ってくる。		東階段上に設置している喫煙所の設置場所を施設入口から離れた。
自動販売機を電子マネーで支払いできるようにしてほしい。		自動販売機入れ替えを3月に行い、キャッシュレス対応機を設置した。

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ DX化の推進 事務局受付やグローバルタワーにキャッシュレス決済用の端末を設置し、地下駐車場の精算機もキャッシュレス決済可能にするための改修を行った。また、WEB予約システムを導入し、ビーコンプラザのHPから施設予約の受付をするための準備を進めた。(令和6年度からWEB予約の受付開始) ○ 地域社会との協働・貢献 天文科学館やビーコンサマーフェスティバル、MARCHING CARNIVAL IN BEPPUなど地域参加型の催事を開催し、住民や地域団体の活躍の場を創出した。また、県内大学からのインターンシップを受入れ、ビーコンプラザの業務体験や地域におけるMICE施設の役割などに関する講義を行うなど、地域に根ざした活動を行っている。 ○ グローバルタワーの魅力発信 年間通してHPやSNSを活用しグローバルタワーの魅力や楽しみ方の発信を行うことで、国内観光客のみならずインバウンドの誘客にもつながった。今年度のグローバルタワー入場者数や利用料金収入などすべての営業数字が開館以来最高となった。 ○ その他 サービス改善提案事業で、館内の案内看板・掲示物の刷新をし、館内マップの更新を実施した。(「案内看板・掲示物の刷新」は2か年事業であり、令和4年度は案内看板の更新を実施した)
-------------	--

イベント等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ リアル恐竜ショー 恐竜パーク / ビーコンサマーフェスティバル2023 様々な恐竜が登場するリアル恐竜ショーや動く恐竜との記念撮影、恐竜化石展を開催し多くの家族連れでにぎわった。また、同日に自主事業の「ビーコンサマーフェスティバル2023」を開催し、県内の子ども達のダンス発表会やビッグバンドの演奏、演劇などを行った。キッチンカーをはじめとした飲食ブースやワークショップブースも好評だった。 ○ おおいた輸入車SHOW2024 4年ぶりに輸入車SHOWが開催され、10ブランド55台の最新車がコンベンションホールに展示された。芝広場では中古輸入車の展示商談会も同時開催した。 ○ think of Arata Isozaki アートプラザ開館25周年記念事業である「think of Arata Isozaki」との連携事業として開催した。磯崎建築を巡るバスターの参加者が訪れ、各施設やバックヤードの見学などを行った。 ○ MARCHING CARNIVAL IN BEPPU2023 別府市制100周年プレ事業として過去最大規模で実施した。前夜祭では、環太平洋大学や京都橘高校と県内高校とのコラボ演奏など4つのプログラムを行った。翌日のオープニングパレードには、県内12団体、ゲストチーム4団体によるパレードが行われ、沿道観客は過去最高の13,000人となった。マーチングフェスタでは、全16団体によるドリルの競演が行われた。 ○ この他にもバサジィ大分の試合や「第18回ビーコンプラザ天文科学館」、「おんせん演劇祭vol.3」など、幅広いイベントを開催し、多くの方に楽しんでもらえるような内容充実に向けている。
----------	---

8. 管理に係る収支の状況

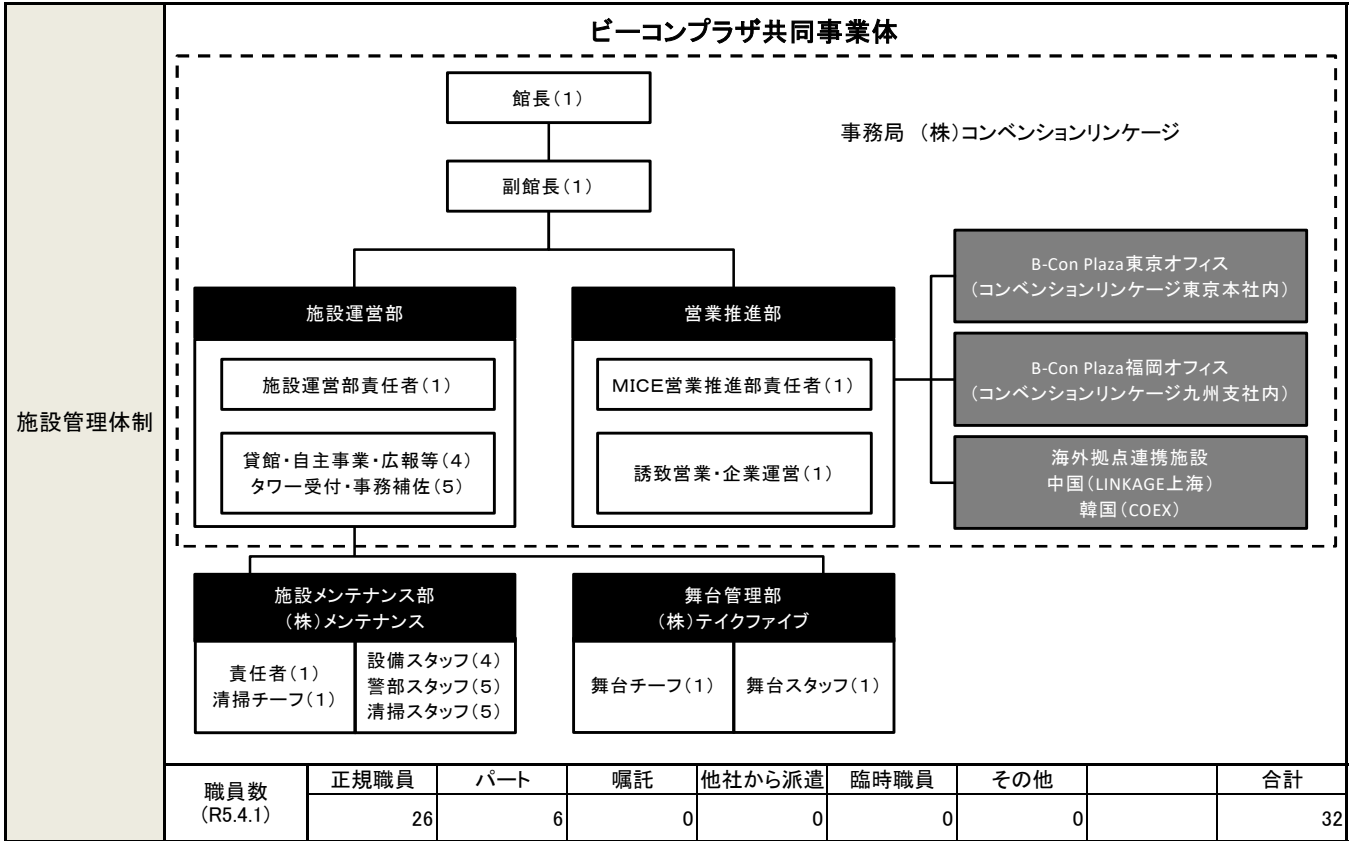
(単位：千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入額(A)		232,426	231,045	326,638	349,467
内 訳	県からの委託料(公費負担額)	44,785	40,190	20,258	19,750
	別府市からの委託料	101,805	60,750	60,000	59,250
	利用料金	53,391	85,615	115,746	142,410
	事業収入	31,216	40,719	62,068	101,805
	自主事業収入	434	137	66,272	24,544
	サービス改善提案事業収入	499	550	550	550
	その他収入	296	3,084	1,744	1,158
支出額(B)		215,792	230,947	345,606	349,342
内 訳	人件費	112,264	104,859	123,192	122,676
	維持管理費	71,495	80,519	97,016	95,999
	事業費	15,169	28,629	27,102	63,939
	自主事業費	75	77	76,165	24,409
	サービス改善提案事業支出	499	550	550	550
	その他支出	16,290	16,313	21,581	41,769
収支差額(A-B)		16,634	98	-18,968	125

9. 施設使用料等の収入状況

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
	令和2年度	436	744	2,596	3,303	7,821	10,052		
	令和3年度	6,471	4,879	5,156	13,404	12,374	7,050		
	令和4年度	11,165	13,231	24,307	11,747	8,769	17,324		
	令和5年度	17,266	21,651	15,642	25,350	13,295	19,701		
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月		累計
	令和2年度	14,338	8,094	23,298	6,692	3,256	4,291		84,923
	令和3年度	15,764	21,567	15,408	11,505	6,442	9,400		129,420
	令和4年度	17,368	28,424	7,538	13,045	13,592	13,049		179,559
令和5年度	24,035	35,055	14,785	20,329	21,295	16,972	245,376		

10. 指定管理者の管理体制



11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設の機能や環境が良好に維持され、常に円滑にサービスを提供できるよう、業務体制や運営等に関するスタッフ特別研修を17回行い、延べ136人が参加している。 ○ 外部研修である「人権啓発研修会」や「甲種防火管理者講習」に延べ2名が参加し、職員の資質向上に努めている。 ○ 毎月1回、共同事業体でのミーティングを開催し、催事等の情報共有を図ると共に意見交換を行う事により、各職員が広い視野を持ち全体を意識できるよう努めている。
防災に関する研修・訓練	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災・避難訓練を年2回実施しており、12月には自衛消防隊による消火器、屋内消火栓を使用した消火訓練も盛り込んだ内容で訓練を実施し、3月には緊急連絡、初動体制等を目的とした法定の消防訓練を実施している。 ○ エレベーター救出訓練として防災センター職員参加による救出訓練を実施している。
安全対策等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模催事の場合は、主催者と避難経路や安全対策等の打合せを実施している。また、大規模催事の実施に伴い、感染防止対策や避難経路等のマニュアルを作成し、主催者などに配布している。 ○ 薬類の点検や薬務室の整理を行い、お客様の安全に配慮している。 ○ 警備員の巡回により不審者や施設の異常について早期発見に努めている。